



つながろう！西っ子のために

～家庭・学校・地域と歩むPTAを目指して～

棚橋 元・土屋 直孝・梅田 誠・村瀬早百合・松田麻里子・山内 明子・横田麻衣子

＜長森西ふれあいフェスティバル＞



1. はじめに



長森西小学校は金華山の南に位置しており、1974年に長森北小学校から分離・開校し、創立46周年を迎えました。宅地化に伴い、児童数が年々増えており、現在は457人が通っています。

今年で30回目の開催となる「西フェス」は、子どもたちと地域の方との交流の場を作りたくと始められたイベントで、地域の様々な団体と共にPTAも協力する形で続いてきました。子どもたちは縦割りのグループに分かれ、自分たちでお店の準備・運営をします。また、地域の方も、いろいろな体験ブースを用意していただき、多くの方とのふれあいを楽しめる1日となっています。

2. 家庭・学校・地域が連携して行っている主な活動の紹介

＜桜プロジェクト＞

長森西小学校の校内には、学校創立当時のPTAが地域の方と協力して植えてくださった66本の桜があります。しかし、近年は桜の老化が心配されている為、企業とPTAが資金を出し合っ



て、グリーンドクターによる桜の手入れや、若木の植樹を行っています。また、子どもたちも毎年3年生が「桜守り」となって、地域の植木職人の方に桜の手入れ方法を学び、日々の水やりなどの世話をしてくれています。

その他、夏祭りや新プールの竣工式など、地域・学校とPTAが協力し、子どもたちのために様々な活動をしています。

3. PTAの組織について

今年度のスローガン

こ 家庭・学校・地域と共に  
しく生きる力

＜校庭の芝生化＞



子どもたちが涼しく安全に遊べるように、また砂ぼこり軽減のため、地域の方、PTA、子どもたちが協力して遊具や桜並木の下を芝生化しています。この2年で植えた芝生はしっかりと根付いて青々と広

がっています。

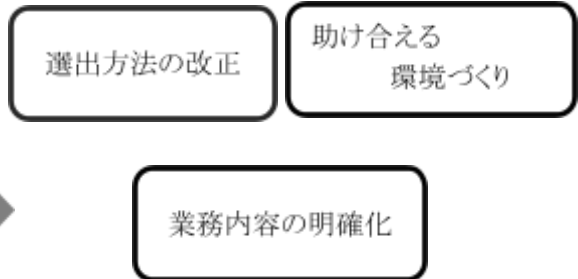


4. 課題と今後の活動目標

家庭環境の多様化などにより、PTA活動を負担に感じる保護者が増えている

- 本部役員、専門委員長の負担が大きい。
- 委員長は学級委員からくじ引きで決まってしまうことが多いため、学級委員への立候補も躊躇してしまう。
- 役員になったら実際どんなことをするのか、仕事内容がわかりにくい。

みんなが無理なく積極的にPTA活動に参加するために…



できることから改善を進め、それぞれの事情に合わせて参加できるPTA活動にしていきたいと考えています。子どもたちの学校生活がより豊かで楽しいものになるよう、これからもPTA活動のバトンをつないでいきたいと思ひます。

